

# 電池の取り扱いについてのご注意

電池は取り扱いを誤ると危険です。以下の文をよくお読みになり正しくお使いください。  
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

## 絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>危険</b>	この表示(文字含む)を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
	<b>警告</b>	この表示(文字含む)を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	この表示(文字含む)を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の説明

● 注意(警告を含む)が必要なことを示す記号



● してはいけない行為(禁止行為)を示す記号



● 必ずしてほしい行為(強制・指示行為)を示す記号



## 危険

■ 電池パックは取り扱いを誤ると、電池が液もれしたり、発熱や破裂して、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

- ・充電するときは、必ず付属(指定)の充電器を使用する
- ・電池はプラス(+)とマイナス(-)の極性を機器の表示どおりに入れる。
- ・火の中に投入したり、加熱しない。
- ・プラス(+)とマイナス(-)の端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない。
- ・変形させたり、分解、改造したり、直接はんだ付けしない。
- ・火のそばや熱器具の周辺など高温になる場所で、使用したり、充電したり、放置しない。
- ・釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない。



■ 電池パック(ニカド電池/ニッケル水素電池/リチウムイオン電池)は当社製品専用です。

指定以外の用途に使用すると、電池の破裂や性能・寿命の低下の原因となります。



■ 充電器は取り扱いを誤ると、電池が液もれしたり、発熱や破裂して、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

- ・表示された電源電圧以外で使用しない。
- ・指定電池以外の充電には使用しない。
- ・分解したり改造したりしない。
- ・電池のプラス(+)端子とマイナス(-)端子を逆にして充電しない。



# 警告

- 取り扱いを誤ると、電池が液もれしたり、発熱や破裂して、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

- ・ 電子レンジや高圧容器に入れない。
- ・ 充電の際に所定の充電時間を超えても、充電が完了しない場合は、充電をやめる。
- ・ 電池の使用、充電中、保管時に異臭を発生したり、発熱したり、変色、変形その他、今までと異なることに気付いたら、機器からとり外し使用を中止する。
- ・ 万一、もれた液体が目に入ると、失明の恐れがあるので、こすらないですぐにきれいな水で十分洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。また、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、皮膚に障害をおこすことがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。



- この機器に使用している電池パック(または乾電池)を取り出したときは、幼児の手の届かないところに保管する

万一、飲み込んだときは、直ちに医師と相談してください。



- 乾電池は充電しない

電池の液もれ、破裂により火災やけがの原因となります。



- 充電器の本体や付属の接続コードの接点部に金属類を差し込まない

感電やけがの原因となります。



- 充電器は小さなお子様の手の届かない所で使用、保管する

感電やけがの原因となります。



- 電池パックが液もれしたり異臭がするときは、直ちに火気より遠ざける

もれた電解液に引火して発火・破裂の原因となります。



- お子様は充電器を使用する際は、保護者が正しい使用方法を十分に教える

また、使用中にも正しく使用しているか注意してください。



- ボタン電池は、小さなお子様の手の届かないところに置く

使用する際も小さなお子様が使用機器から取り出さないように注意してください。

万一、お子様が飲みこんだ場合は、すぐに医師と相談してください。



# 注意

- 指定以外の電池(バッテリーや乾電池)は使用しない

また、新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しない

電池の破裂、液もれにより、火災やけがの原因となることがあります。



- 電池を機器内に挿入する場合は、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、機器の表示どおり正しく入れる

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚す原因となることがあります。



- 充電器は取り扱いを誤ると、電池が液もれしたり、発熱や破裂して、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

・ 交流100V電源で使用するときは、電池を取り出しておく。

・ 長時間使用しない場合は、使用機器から電池を取り出し、常温の湿気の少ない場所で保管する。

・ 水や海水などにつけたりぬらさない。

・ 直射日光の強いところや、炎天下の車内や熱器具の周辺など高温になる場所で使用、放置しない。

・ 寒い戸外や冷えたままで充電しない。

・ 所定の充電時間を超えて充電しない。

・ 使用後は、機器のスイッチを必ず切る。



株式会社 JVCケンウッド